

光の祭り

25th
ANNIVERSARY

創刊25周年記念

★hao*企画展 2024

『ハオ』では、毎月共通のテーマを決め、新進作家たちの作品を紹介しています。窓から差し込む朝日、冬の夜空に輝く花火、ライブ会場のレーザービーム…。あたたかく、明るく、まぶしく、熱く…。『光』には未来に向けた力や希望のようなものを感じます。それぞれの分野で活動する11人の作家たちが、さまざまな「光」の手仕事で、25年目の『ハオ』を明るく彩ります。

作品展を 開催します! ハオ展 2024

『ハオ』が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品展を開催します。創刊25周年となる今年の作品テーマは「光」。手編みのニットウェアやショール、編みぐるみ等、総勢14名の作家による、本誌掲載作品がギャラリーを明るく彩ります。クリスマスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

<日時>

2024年12月5日(木)～12月9日(月)
10:00～19:00 (初日13:00～/最終日～16:30)

<会場>

Gallery NAGATANI
ギャラリー 永谷

ギャラリー永谷
東京都武蔵野市吉祥寺本町
1-20-1
吉祥寺永谷シティプラザ1F
TEL 0422-21-9325

※お問い合わせは、ハオ編集部までお願いします。



photo / Kazuki Tachibana

目次

★hao*企画展 2024

光の祭り

編集部が毎月テーマを決めてお届けする新進作家たちの誌上ギャラリー。

- 作家を目指す人の教室
「sessa (セッサ)」レッスンレポート 18
憧れのクリエイターさんを訪ねて
インタビュー: grand jete さん
「sessa (セッサ)」2025年度生募集のご案内
- 小さな展示室 ハオの作家たちが、それぞれのテーマでお届けする作品紹介のページ。
佐野純子の耽美人形 ② 素顔の道化師 22
佐野純子
Potential For Knitting ④ 春を待つ君のために 24
前川陽子
かずのチカラ ⑫ RED WOMAN (gilet) 26
松村 忍
- エッセイ
内包する光 28
きゅなはれる
参加作家募集 31
掲載作家プロフィール 32

はじめに

『ハオ』は、造形教室の生徒たちが作り始めた小さなミニコミ誌です。

『ハオ』のコンセプトは、ニット、ソーイング、クラフト分野の新進作家が自由に作品を発表できる誌上ギャラリー。

忙しい毎日の中でも何かを発信したい人、今のもの作りから1歩踏み出したい人のための本です。誌上ギャラリーで作家たちの作品に刺激を受けたり、記事から創作や活動のヒントを見つけたら、今度はあなたも『ハオ』に参加してください。1年にひとつ。真摯に作品と向き合い、発表し、形に残す。仲間たちとの交流も、あなたのもの作りに新しい風を運んで来られます。

『ハオ』は中国語読みの「好(ハオ)」から名づけました。流行や評価にとらわれないで、誰のマネでもない本当に自分の「好」きなものを作る。そんなオリジナルのものの作りの豊かさを、『ハオ』は発信していきます。



ハルシオンと朝の光 ★ IKOMAYA

早朝、東の空から朝日が庭に差し込んで来ます。目を覚ました植物たちが一齐に光合成を始め、朝露で葉っぱがキラキラと。水やりができる楽しみ。庭に来たばかりのバラ苗ハルシオンもぐんぐんと上に向かって伸びて行きます。



雪が降った次の日の朝の光 ★ R's.happiness_ / Rie Naito

雪が降った次の日の朝…。光が差し込み、じんわりと広がっている。庭に積もった雪の間からビオラが顔を出している。雪が降るなんて珍しい…。なんだかウキウキ、ワクワク。今日はいいことが起きそう。



冬の花火 ★ Yuri Iizawa

『ハオ』25周年を祝して花火を…、そんな思いを込めて。澄み切った冬の夜空に色鮮やかに打ち出される光の花束。地上の雪にも反射した光のちりたち。冬だけの幻想的でクリアな光の群舞。遠くには闇から現れた連なる山景の姿。



luce del sole ★ yoko

シエスタの午後。日だまりに包まれて、光輝くその姿に見惚れる。
凜として、前向きで、憧れの人。今でもあなたは私の光。



牛 ★ Maruchan

未確認飛行物体からの突然の光。反すうしていた草をはみながら、驚きはしたけれど、体を包む光はやさしくあたたかい。体が浮き、光に吸い込まれ、でも不安はなく。これからどこへ行くのだろう。今は草を食べるとしよう。



木漏れ日の Tunique ★ nocchi

晴れた日の森の中、樹々の隙間から差し込む明るい日の光。そのやさしい雰囲気と緑の美しさ、自然との調和をイメージ。動く見え隠れする日差しの色を内側に、重なり合うさまざまな葉の緑を外側に、光と影のコントラストを表現。



ファンタスティック・ナイト ★ KINOMAI

心踊るポップな音楽とレーザービームが交差する熱気に満ちたライブ会場へようこそ。
暗闇を切り裂くような強くて鮮やかな光を表現しました。特別な夜に、最高の気分で踊り明かそう！



アンティークグラス ★ and knit

長年かたわらに置いたアンティークグラス。外の明るさでグラスに光が差して、水の中で光が屈折しながら進み、曲面やガラスの底に反射して、心地良い影が映し出されている。



希望の薄明光線 ★ panderful world

雲間から、陽光がまるで光の柱のように放射状に地上へと降り注ぐ。どんよりとした雲の上にも、必ず輝く太陽があると思わせる。天へと誘う希望のはしご。幸福に満ちた光のある風景。



コントラスト ★ Minori

夏の強い光が木々や植物、建物に当たるとくっきりと明暗ができる。暗いところがあるから明るいところが際立ってまぶしいくらい。いつも魅了されている光のコントラストを表現してみたいと思いました。



アウトドアコードで楽しむ
ロープノット

スマホ時代には必須のショルダー
ストラップやハンドストラップを
始め、かわいいペットの首輪やリード
づくりも楽しめるコードです！



ワークショップ開催中！

MÄRCHENART

マルヘンアート 株式会社

東京都墨田区横網2-10-9 www.marchen-art.co.jp

細野雅子 生徒募集中！

少人数、個別指導で初心者からプロの方まで、自分の好きな素材・デザインで自由に編んでいただけます。すべてのクラスを細野雅子が個別指導。文部科学省後援 編物検定の受験指導もいたします。

教室の様子を
動画で紹介！



編み物を楽しみたい！
好きな物を編みたい！という方に

独立開業を目指したい！
講師・ニッターのプロ育成クラス

編み物を始めてみたい
お子さんに

【ベーシッククラス】 【マイスタークラス】 【小学生クラス】

●入会金 全クラス共通 11,000 円(税込) ※詳細は下記ホームページをご覧ください。

	月	水	木・金・土	日
クラス	小学生	ベーシック	ベーシック	マイスター
時間	16 時～19 時 から 2 時間選択	10 時～12 時半 または 14 時半～17 時	10 時～12 時半 または 14 時半～17 時	10 時～16 時
会場	自由が丘サロン	八王子アトリエ	自由が丘サロン	自由が丘サロン
月謝(税込)	月 2 回 8,800 円	月 2 回 11,000 円	月 1 回 6,600 円	月 2 回 33,000 円

▼お申し込み、お問い合わせは、下記までメールをお願いします。

株式会社トリコ・ダール ☒ info@tricot-dart.com

トリコ・ダールサロン 東京都目黒区自由が丘 2-16-11 メイプルビルズワン 201

トリコ・ダールアトリエ 東京都八王子市大和田町 3-6-20

●URL <https://www.tricot-dart.com> ●Instagram [tricot_dart](https://www.instagram.com/tricot_dart)



星の光 ★ Maryam Butt Takako

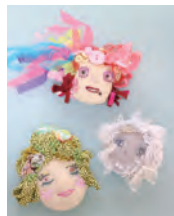
新月の夜、空で光またたく星たちは、おしゃべりしているよう。
目が慣れてくると、どんどん星の数が増えてきて、光の道が見えてくる。



※ ポップアップストア。
デパートなどで、数日～数週間
程度の、期間限定で開設される
ショップのこと。

干支や富士山といった縁起物の
ミニドールや造花等をたっぷり
飾りつけたデコ熊手(右)。

自宅ワークショップで作るフェ
イスブローチ(左)。顔の土台に
自由にデコレーション。「最初は
清純派の顔してたのに、完成し
たらドラッグクイーンができたこ
とも(笑)」皆の作品をワイワイ
見るのも楽しい時間だそう。



に呼ばれたのが最初。その仲
間と地元でイベントをやった
り、マルシェに呼んだり呼ば
れたり。友だちの友だちに声
をかけたらしで、どんどん知
り合いが増えていきました。

※ 私、結構「他力」が多いんです(笑)。
ポップアップも、ニット作家の友人に、
「一緒に出ようよ」って言われたのが最
初。吉祥寺のバルコだったんだけど、す
ごいお客さんで大行列。レジもやらな
くちやいけないのにパニックって、悲しい
くらいでできなかった思い出。その後
も渋谷バルコ、伊勢丹立川店等、いろ
んな方に呼ばれて出店しました。

オーダー作品について聞かせてください。

これも幼稚園のママ友に出産や誕生
祝いにティベアを作ったことから始
まりました。そのうち「ピアノを習っ
てるから、ピアノにちなんだ小物を持
たせてほしい」とか、リクエストを受け
るようになって。

オーダー作品は、普段自分が思いつか
ないことを求められるので、引き受けて
から、すごく苦しみます(笑) 例えば、

最近多いオーダーが竜(笑) ほかにも
驚とか、プテラノドン、マッチョなキッ
クボクシング選手も作りました。納得
いくまで試作も結構作ります。生み出
す苦労は正直大きいですが、オーダーで
一番成長させてもらってます。

熊手のカラーージュもされていますよね。

10年前、府中の大國魂神社の熊手に、
グルーガンでちょっとデコレーション
してみたんです。パチが当たるかな、っ
て思ったんだけど、そのタイミングでめ
ちゃめちゃ仕事が入ったの。その話を
いるんな友だちに話したら、友人たちも
熊手をデコるようになって(笑) それ
で毎年、デコ熊手を作るようになりました
。始めて3年目かな。これも友人に
持ちかけられて、仲間の熊手をギヤラ
リーに飾って「みんなの熊手展」を開催
しました。今年で7回目。だんだん数
も増えて、子どもから70代まで、40点以
上の熊手が集まるようになりました。

それで熊手のワークショップも?

実は一昨年フランスで、母の知人のキ
ルト作家、セシルさんのワークショップ

作家を目指す人の教室「sessa (セッサ)」レッスンレポート

憧れのクリエイターさんを訪ねて

「sessa (セッサ)」2025年度生募集のご案内

構成・文・写真=松村 忍(ハオ編集部)

『ハオ』編集長 松村 忍主宰の
もの作りの教室「sessa (セッサ)」。
1年間の「セッサ」のカリキュラムの
最終レッスンは「クリエイター訪問」です。
活躍中の作家さんに直接お話を聞いた
ドキドキのレッスンの様子を
ご紹介します。



定番アクセサリーの玉ネックレスと、くちびるブローチ。人体パーツモチーフは、つけ善善さんの漫画から影響を受けているそう。



作品を作り始めたきっかけを教えてください。

母がキルト作家なので、家の中に素材
がたくさんある環境で育ちました。幼
い頃から絵画教室に通い、大学も油絵
科。以前は個展もしていましたが、出展
してからは、子どもに泣かれると、もう
描けない! となって。布ものを作る
ようになったのは、20年ほど前。長女の
誕生日に布絵本を作ったのがきっかけ
です。「私、布いけるじゃん」って(笑)
布は混色しなくても色が豊富で、素材
もいろいろ。そこを勝手にカラーージュ
と呼んでいます。カラーージュって、私の中
では素材を組み合わせて何かを作りあ

質問する人

お話を伺ったのは...



KINOMAI (左) yoko (右)
「セッサ」2期生。昨年初
めてのオリジナルニット
作品を『ハオ』で発表。「セ
ッサ」終了後、KINOMAI
はマルシェ出展やオーダ
ーニット、yokoはハンド
メイド作家のインタビュ
ーサイトの立ち上げ。そ
れぞれの道を歩み始めた。

grand jete (グランジュテ)
／小川優紀さん
カラーージュ作家。
東京都府中市在住。
ドール、オブジェ、アクセ
サリー等、ハンドメイドと
アートの中間をいく作品を
制作。委託販売、オーダー
制作のほか、自宅ワークシ
ョップも開催している。

仕事にしようと思ったのはいつですか?

大学生の長男が、幼稚園に入った頃、
作品画像を入れたCDと名刺を持って
雑貨屋さんで営業に回りました。お店
に足を運んで雰囲気を見て、いいと思っ
たら突撃(笑) 時代かな? めちゃめ
ちゃアナログなんです。そこでいくつ
かのお店で、チャームやブローチ等を委
託販売させてもらうようになりました。
実家でキルト教室をしていた母の勧め
で、自宅ワークショップも始めまし
た。最初はママ友中心。仲良くなった
人にこっそりチラシを配ったり(笑)
近所のレストランや委託中の雑貨屋さ
んにもチラシを置かせてもらいました。

地元の府中市での活動も多いですね。

府中、熱いですよ(笑) 最初の出会
いは、自宅ワークショップです。レッス
ンに来てくれるママ友には、フラワー
アレンジをやっていたり、多才な人が多
かった。パティシエの友人が、レストラ
ンでイベントをやることになって、そこ
を受けました。お家も素敵、お庭も素
敵。絵本の世界みたいな中でワーク
ショップ。お昼には、スパークリングワ
インや、ご本人が絞めた鶏のお料理のフ
ルコース。料金は3万円くらいするん
だけど、全く惜しくない。もっと払いた
いくらい(笑) 私と同年のセシルさ
んに「めっちゃめっちゃカッコいい!」って、
もろに影響を受けました(笑)

帰国して、ブランドを経営する友人
に「あんなワークショップをしてみた
い」って話したら、「一緒にやろう」とい
うことになって。大阪や渋谷のホテル
のスイートルームに泊まって、優雅な雰
囲気の中で、熊手のワークショップをや
りました。友人が集客とおもてなし担
当で、私がワークショップ担当。価格は
少しお高めでしたが、ホテルのいいお部
屋でってことで、お客さまも、遠方から
来てくれたり、着物で来てくれたり、面
白い人がたくさん集まってくれました。
ハンドメイドの人って、特に金銭面の
ことに遠慮がちになっちゃう。そこは
払拭した方がいいですよ。実は、値段
を上げる方が、作る方も買う方も互
いに幸せになるんじゃないかな。

「sessa(セッサ)」2025年度講習予定表

※講習内容は変更する場合があります。
※ はハオの活動内容です。

7月	6月	5月	4月
 <ul style="list-style-type: none"> 作品の洗練(5W1H) 自己分析マップを作る 『ハオ』作品アドバイス 	 <p>『ハオ』参加作家が集合し、制作予定の作品デザインを発表。作家同士の交流も。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> 『ハオ』募集テーマを編み地で表す 『アイデアノート』を作る 形、シルエット 『ハオ』作品アドバイス 	 <ul style="list-style-type: none"> オリジナル作品とは？ 素材選びについて イメージを編み地で表す 『ハオ』募集テーマを色で表す
1,2,3月	11,12月	9,10月	8月
<ul style="list-style-type: none"> 実習…ニット雑誌の作品デザイン 著作権について 作り方原稿の書き方 ポートフォリオを作る 名刺を作る SNS、webの活用 売り込み、営業 クリエイター訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 企画の立て方 実習…自分の個展を企画する コピーライティングの基本 宣伝、プレスリリース・DMの作り方 <p>『ハオ展』開催(12月初旬) ギャラリーでの実展示や、販売の経験ができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> マーケティングの基本 コンセプト設計 価格設定の方法 フォトスタイリングの基本 <p>『ハオ』冊子完成(10月中旬) 見本誌10冊は、自己PRにお役立ていただけます。</p>	 <p>『ハオ』掲載作品撮影 完成作品を、モデルに着せて、カメラマンが撮影。撮影にも立ち会えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> デッサン=感じたことを表現する ものの作りの仕事にはどんなものがある？ 開業届と確定申告

「sessa(セッサ)」2025年度生(限定3名)募集要項

● 受講資格

- 20～40代の女性の方
- 『ハオ』vol.33(2025年10月発行)へ参加意思のある方
- 将来的に手芸業界で作家活動をしたい方

● 会場

松村 忍 自宅アトリエ
(東京都調布市。京王線国領駅より徒歩3分、小田急バス南国領より徒歩1分)
※五感を磨く教室のため、オンラインレッスンはありません。

● 日程

2025年4月～2026年3月(全22回)
月2回 原則第2・4土曜日 10:00～12:00
※「ハオ展」準備のため、10・11月は1回

● 講習料

1ヶ月 11,000円(税込)

※4～7月…44,000円 8～12月…44,000円 1～3月…33,000円を、前月末までに指定口座に振込。

※別途「ハオ」掲載料 16,000円(税込)、「ハオ展」参加実費(約3,000円)が必要です。

● 応募締め切り

2025年3月末
※年度途中での入会はできません。

● 申し込み・お問い合わせ先

入会希望の方は、住所、電話番号、生年月日、手芸歴を明記の上、メールでご連絡ください。

hao.since1999@gmail.com

今年のレッスンの様子をインスタで紹介しています！



ハオ読者限定！

2025年1月～の一般募集に先がけ、入会申し込みを受け付けいたします。

作品作りは教室等で学ばれたのですか？
YouTubeです(笑) 高度な技術を必要としない作品が多いので。例えば、こんな刺しゅうがしたいな、という時に動画で見たりします。あと、何か疑問に思った時に、とにかく量だけは作ってきたかな。どの布が一番使いやすいかとか、いろんな生地で作るうちに、発見がある。量を作って身につけていくタイプ。体育会系手芸部なんです(笑)

1日の生活スケジュールを教えてください。
さい。家事はどうしていますか？
基本、家事の合間に仕事しています。洗濯機を回している間に何かして、お茶を淹れて、何かして…。毎日何か縫っています。ミシンも週5で動かす。うちのミシン、本当によく働く(笑)

午前中に裁断やミシンのような、労力を使うことをやって、午後は綿を詰めたり、あまり頭を使わないことをやる。ネットフリックスでドラマを見てるうちに、いつの間にか作品ができてくる(笑) 少年アニメが大好き。『ハイキュー!!』とか。ストーリーに入り込んで、時間を忘れて、永遠に作っていられます(笑)

今後やってみたいことはありますか？
原点に戻って、自宅ワークショップを中心にやっていきたいかな。自分が一番何にときめくかという、単純だけ自分か「かわいい！」と思うものを作って、「めっちゃかわいいですね」って言ってもらえること。レッスンに来てくれた人と、そういう感情を共有するのが好き。自分の作品に、さらに人のスパイスが加わるのが面白いし、それを見るのも好き。みんなで「わーっ♡」って言いながら(笑)「わーっ♡」は原点だね。それがなかったら続けられないかも。

これからもの作りを志す人に向けて、アドバイスをお願いします。
ある程度見切り発車が大事な(笑) 失敗は怖いけど、機会があれば、いろいろ出してみる。どこかに照準を決めて、それに合わせて自分を仕上げていく感じ。自分もポップアップのレジは苦手だし、全く売れないマルシェもあったけど、自分の家でチクチクやってるだけだったら何にも広がらなかった。誘われるままにとりあえず出る。そういう勢いは大事な、と思います。

「かわいい」と言ってもらえることが原動力になる。そんな純粋で素敵な気持ちに、感謝を受けました。

個人的なデザインの元となる発想力だけでなく、心の底から楽しい、かわいい、面白そう！という気持ちで活動する姿勢が、たかさんのご縁やきっかけを生み、今の小川さんの活躍につながっているのだと感じました。

求められることに柔軟に対応すること。何でもやってみるチャレンジ精神と、それをやっているパワーに刺激を受けました。もの作りへの思いや楽しさ、勢いとスピード感。好きなことを突き詰めてやっていくこと。その積み重ねが、人の心を動かすこと。お話を伺ううちに、私も小川さんの魅力に引き込まれました。「セッサ」の受講後は、行動あるのみ。失敗を恐れず、挑戦し続けていきます。

求められることに柔軟に対応すること。何でもやってみるチャレンジ精神と、それをやっているパワーに刺激を受けました。もの作りへの思いや楽しさ、勢いとスピード感。好きなことを突き詰めてやっていくこと。その積み重ねが、人の心を動かすこと。お話を伺ううちに、私も小川さんの魅力に引き込まれました。「セッサ」の受講後は、行動あるのみ。失敗を恐れず、挑戦し続けていきます。

お話を伺ったのは、小川さんのご自宅のリビング。普段の制作やワークショップ、家族の食事も、全てリビングのテーブルで行う。「食事の前は大どんでん返します(笑)」



GRANDJETE1971

お話を聞いて…



「かわいい」と言ってもらえることが原動力になる。そんな純粋で素敵な気持ちに、感謝を受けました。



佐野純子の
耽美人形

素顔の道化師

仮面の顔だけ見てください。
これが僕そのものです。

photo / Kazuki Tachibana

Potential For Knitting ④

春を待つ君のために

前川陽子

それは春を待つ
君のためのはおりもの
ふんわりと
君を包むはおりもの
まだ肌寒い日の夕暮れに
花の季節に思いを寄せて
君がいくつであつても
どんな姿でどこにいても
そつと君をあたたためて
ふと微笑ませる
そんなお守りになれたら幸せ

[hao]

[hao]

編み物の可能性を探ろうと
始めたこの連載。何年か続
けて実感したのは編み物の
自由度の高さ。引き揃え糸
を変えてグラデーションを
作ったり、後からモチーフを
散らしたり寄せたり。編み
物って面白いと思っていた
だけたらうれしいです。





かずのチカラ ②

RED WOMAN (gilet)

小さなものをたくさん作って
大きなものを表現する実験です。



赤は
凛として
艶めいて
熟れて
濡れる
大人の女の色

矢沢あい『NANA』より
photo / Kazuki Tachibana

内包する光 きゆなはれる

目に汗が入る。

体中からほんとに滝のような汗。

体のどこにこんな水分があるのだろうか？

田舎暮らしの夏は、毎朝の草刈りが必須だ。

朝6時から始めるも、暑さが覆い被さる。

土に染み込んでいく汗の粒。

ああ、この感じは。

山登りのあの感覚に似ている。

学生の頃、休みといえば、よく近郊の山に登った。最初の胸突きの坂はほんとにキツイ。

だからか、草むしりや畑仕事、イタリア語や編み物や絵を描くなんて、淡々と積み重ねる作業は、対象と交感できて割と好きかも。

思えば、子どもの頃から不器用だった。

一発でうまくいかない。何回も繰り返し、ある時、感覚でとらえてヒュンとうまくなる。

そうそう、スキーもそうだった。

朝イチでスキー板を履いた途端、大ゴケ！

そもそもスキー靴で板の上に立てない。

腕は痛くなる。こける…。もう泣きそう。

来るんじゃないかった。

「帰りたい！」状態の午後。

「あれ？自転車みたい？」と思ったら、

ヒュン！

ストックなしで自由自在。どこにでも行ける。

次の日は、コブも飛べるように！わーい！

1シーズンで10回も通い…。足をねんぞ。

じん帯を切る羽目になった次第だ。

「なんで来たんだろう。家でクーラー効かせ、本でも読んでいたら良かったな」とぼやく。汗がボタボタ土に染み込む。

しばらく登ると、徐々に自分の気や存在が、山と一体化するような感覚に包まれる。

そこからはひたすら登る。同化して山の気配の一部となり、無になるような気がする。

気づくと頂上に出る。天空の色彩が広がる。

吹き出た汗が土にしたたる。

そして、土地が私という存在を認識する。

草刈りも畑仕事もそう。汗が土に混ざることで、土地に私という存在を認識してもらう。

淡々と土地と交感しつつ、草をむしる。

そう、不器用。でも感覚の交感ができるまで淡々と無になって取りかかる。

絵もデザインも創作も私はそう。だ。

天才的インスピレーションや才能は…ない。

頭の中で寝かせて、草取りしながら妄想し、発酵しだしてから描いていく。何枚も。

淡々と。試行錯誤。無になつて。

そしてある時、発光する瞬間に出会う。

土地が汗で交感するかのよう。

ナスが花を咲かせ、実が実るように、

やつと作品となる。

全て。

森羅万象は、生命という光を内包している。

真っ赤なグラジオラスも、白いユリも、雑草も、艶やかな紺のナスも。

そして多分、

私もあなたも発光してるのだろう。

誌上ギャラリー
参加の流れ

● 作品テーマ発表

「ハオ スタッフブログ」内で、
次号の募集テーマを発表します。
<ハオ スタッフブログ>
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>

3月末
までに

● 参加申し込み

右下の募集要項に沿って、お申し
込みください。編集部で審査
し、参加作家を決定します。

締め切り
6/1

● 掲載料支払い

参加作家宛てに、金額と振込先を
ご連絡します。

● 参加作家ミーティング

参加作家は、制作の前に全員で集
まって、情報交換会をしています
(東京都調布市)。さまざまな分
野の作家が、同じテーマでどんな
作品を作るのか。デザイン画を
持ち寄ってのミーティングは、毎
回刺激を受けたり、勉強になった
り…、とっても濃い時間です。

6月中旬

● 各自作品制作

締め切り
8月中旬

● 撮影、編集作業

プロフィール等の原稿を書いてい
ただきます。撮影のお手伝いをお
願いすることもあります。

● 冊子完成!

掲載誌(掲載料 16,000円
あたり10冊)をお届け
します。

● 「ハオ展」開催

掲載作品を展示す
るグループ展を開
催します(別途、
数千円程度の実費
負担が必要です)。



『ハオ』で作品を発表しませんか?



作品の撮影風景。
参加作家さんにもお手伝
いいただきながら、1点
1点撮影していきます。

『ハオ』は、作家たちが費用を出し合って発行する、作り手発信の冊子です。掲載作品はすべてカメラマンが撮影。作品を良い形で記録に残せるだけでなく、自己PRにもご活用いただけます。また、作品の実物をより多くの方にご覧いただけるよう、都内のギャラリーにて掲載作品の作品展も開催しています。作品制作を通して、作家仲間との出会いや情報交換ができるのも魅力。あなたも『ハオ』でワンステップアップのものを作を目指しませんか?

『ハオ』誌上ギャラリー企画展 2025 募集要項

● 参加資格

ニットやソーイング、クラフト
の分野で、オリジナルの作品を
制作している方ならどなたでも。

● 掲載料

16,000円(税込)。
上記以外に、グループ展出品に
あたり、別途、数千円程度の実費
負担があります。予めご了承ください。

● 次号(2025年10月発行予定)
の誌上ギャラリーの募集テーマ
は、2025年3月末までにスタッフ
ブログ内で発表いたします。

<ハオ スタッフブログ>
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>

上記ブログにて募集テーマをご
確認いただき、右記の書類を添
えて、お申し込みください。

● お申し込み方法

右記を同封のうえ、住所、氏名、
電話番号、メールアドレス、生年

月日、冊子の感想を明記し、郵便
で下記までお送りください。

① 制作予定の作品のデザイン画
と、作品の簡単な解説(何をイメ
ージしたものか…等)

② ご自身のポートフォリオ

<応募先> 〒182-0022
東京都調布市国領町 4-35-2-402
松村方 『ハオ』編集部

※応募者多数の場合は、作品アイテムの
バランスや作風を考慮して、参加者を選
ばさせていただきます。

● 申し込み締め切り
2025年6月1日必着

ご応募いただいた方には、6月末までに
参加の可否をご連絡いたします。参加
者の完成作品納品日は2025年8月中旬
頃になります。

● お問い合わせ

ご連絡先を明記のうえ、上記住
所へ郵便か、メールで下記まで
お願いします。

hao.since1999@gmail.com



カフェ利用の客席から独立
したニットカフェス
ペース。自然光が心地いい。



手芸道具やキットの販売も。
本棚のたくさんの手芸書籍
は自由に読むことができる。

糸切りバサミ、
メジャー等の道具や
くず入れの
貸出しも。

ニットカフェスペースで
さらに 手芸タイムを快適に。

取材・文・写真=松村 忍(ハオ編集部)

食事つきのお得な料金で手芸
を楽しめる「森のこぶた」の手
芸カフェ。2023年に改装した
ばかりのニットカフェスペースは、手芸専
用の半個室タイプ。お友だちと編み物しな
がらお茶したい時、一人で制作に集中した
い時、教室を開きたい人にもオススメです。
午前10時から利用できるのも、手芸の後に
ランチやおいしいスイーツも。手芸道具や
書籍が並ぶアトリエのような空間で、自分
スタイルの手芸時間を過ごしませんか?



自家製の
スイーツを
どうぞ!

食事、ドリンク類は
ご希望のタイミング
でご出しします。



手芸カフェのご利用は
お電話でご予約ください。

☎ 03-6699-1838
(担当: 喜多見)

午前10時~
閉店まで

ご希望のコースをお選びください。

90分	こぶたコース 1,200円	キャロットケーキ または マフィン等の焼き菓子(おまかせ) +ドリンク1杯
180分	ゆったりコース 1,850円	A: ケーキ+ドリンク2杯 または B: フード(ランチ)+ドリンク1杯
240分	のんびりコース 2,500円	フード(ランチ)+スイーツ+ ドリンク2杯

※それぞれお1人様の飲食込みの料金です(税込)。
※大きな音や強い臭いの出るもの、水彩画や書道のような筆洗を必要と
するものはご遠慮ください。
※当日のキャンセルはご容赦ください(キャンセル料をいただきます)。
※ワークショップや教室の開催もできます。お気軽にご相談ください。



- 東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 B4 出口より
徒歩2分 虎ノ門ヒルズビジネスタワーそば!
- 東京メトロ銀座線 虎ノ門駅より徒歩5分
- 都営三田線 内幸町駅より徒歩7分
- JR 新橋駅 烏森口より徒歩10分

ニットカフェ 森のこぶた

- 営業時間 7:00~18:00 (L.O.17:30)
- 定休日 土・日・祝日

<https://www.morinokobuta.com>



編集後記

5年前のvol.27が創刊20周年。その後すぐコロナ禍となったので、あっという間に創刊25周年を迎えた気がします。

2年前に「セッサ」を開講。去年は、師であるきゆなはれる先生がいきすみ市へ引っ越し。「セッサ」現役生、終了生たちの頼もしい成長や、私自身も、きゆな先生に頼っていた部分から、精神的に自立を求められ…。5年間、何も変わっていないようでいて、やはり着実に進化をとげているのでした。

20代できゆな先生の造形教室「夢民舎」に通い始め、仲間たちと『ハオ』を発行して25年。「自分たちの作品を本にしたい」。そんな私たちの小さな希望の種は、もの作りを愛する先輩方や友人、企業の皆さまに支えられ、根を張り、枝葉を伸ばしてきました。

趣味で楽しんでいる弓道の教本にこんな一節があります。「一輪の花も、根幹や枝から育てあげなければ花は咲かない。饒郁たる名花は長期にわたってのあらゆる手入れと努力の累積によってほころびる。それだけに名花には香気もあり、生命もある」。的に矢をあてる結果だけにとらわれ、基本や日頃の鍛錬をおろそかにしてはいけないという話です。もの作りも同じで、一朝一夕に納得のいく作品は作れないし、望む評価が得られるものではないと思います。今号のきゆな先生のエッセイにあったように、私たちが内包する「光」が発光し、名花を咲かせる日まで、引き続き淡々と歩みを進めていきたいと思っています。「自分らしいもの作り」を通して、創作の楽しさや豊かさを皆と分かち合える世の中になりますように…。「いい作品といい展示」をモットーに、「ハオ」はこれからも小さな活動を続けて参ります。

ハオ編集部 松村 忍

ハオ vol.32 (2024-2025) 2024年10月15日発行

STAFF 代表 松村忍
デザイン 松村忍
写真 橋一記
モデル のぞみ、あゆ、ma-ri・ma-ru
夢民舎代表 きゆなはれる

発行 ハオ編集部
〒182-0022 東京都調布市国領町 4-35-2-402

●公式ウェブサイト
https://hao-since1999.com
●E-mail
hao.since1999@gmail.com
●Instagram
hao_since1999



●作品展を開催します！

ハオ展 2024

おかげさまで
創刊25周年！

『ハオ』が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品展を開催します。創刊25周年となる今年の作品テーマは「光」。手編みのニットウェアやショール、編みぐるみ等、総勢14名の作家による、本誌掲載作品がギャラリーを明るく彩ります。クリスマスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

<日時>

2024年12月5日(木)～12月9日(月)
10:00～19:00(初日13:00～／最終日～16:30)

<会場>

Gallery NAGATANI
ギャラリー永谷

東京都武蔵野市吉祥寺本町
1-20-1
吉祥寺永谷シティプラザ1F
TEL 0422-21-9325
お問い合わせは、ハオ編集部
までお願いします。

●ワンコインスポンサー募集！
ご自宅に次号「ハオ」をお届けします。

ぶちプレゼントつき！

『ハオ』では、ミニコミ誌の発行をはじめ、セミナー、作品展の企画、手芸メーカーや書籍へのデザイン提供等、もの作りをする若手作家を応援する活動をしています。編集部では、『ハオ』の活動をサポートしてくださる「ワンコインスポンサー」様を募集しています。一口500円。スポンサーになってくださった方には、次号『ハオ』(2025年10月発行予定)を一口につき1冊、ご自宅に郵送でお届けいたします。オリジナルのささやかなプレゼントも同封いたしますので、お楽しみに！若手作家たちの活動を応援してくださる方、次号『ハオ』を確実に手に入れたい！という方、ぜひサポートをお願いいたします。

<お申し込み方法>

郵便局の払込金受入票の通信欄に「ワンコインスポンサー ●口分(vol.33)」のように、口数とご希望の『ハオ』の号数(vol.32以降)をご記入のうえ、スポンサー料(一口500円)を、郵便振込にてお支払いください。恐縮ですが振込手数料はご負担願います。住所、氏名、電話番号も忘れずにご記入ください。

口座番号：00110-5-158722

口座名称：ハオ編集部

●バックナンバー無料公開中！

バックナンバーの配布は既に終了しておりますが、vol.21以降の電子書籍版バックナンバーを、公式ウェブサイトにて全文無料で公開しています。vol.20以前の号は、印刷版を有料で販売中です。詳しくは下記をご覧ください。

https://hao-since1999.com/backnumber/

hao* 企画展 2024

R's.happiness_ / 内藤里恵

(2 ページ)

かぎ針編み小物、布小物を作ります。編み物は毎日するほど、どハマリ！初の『ハオ』参加、楽しすぎます！！

instagram : rs.happiness_



IKOMAYA

(3 ページ)

実はロザリアンで、バラを育てています。現在46本。もう、これ以上増やせない予感。



飯澤ゆり

(4 ページ)

昨年、人生初の骨折(かかと)。入院中暇で靴下を編んだら「沼」にハマりました。遅れてやって来たソックニッター爆誕！



まるちゃん

(6 ページ)

ニット作家。自分の感覚を大切に、色合わせを楽しんで作っています。



Yoko

(7 ページ)

ニット3年目。念願の作家さん紹介アカウントを立ち上げました！ぜひご覧ください。

instagram : creator_interview



小さな展示室

佐野純子 佐野純子の耽美人形 (22 ページ)

人形作家。著書に『左利きさんのためのはじめてのかぎ針編み』『左利きさんのためのはじめての棒針編み』(日東書院本社)。

instagram : junna414funnydolls



前川陽子

Potential For Knitting (24 ページ)

糸編み作家。普段は会社員として働きながら『ハオ』を中心に活動しています。いざれまた個展を開きたい。

instagram : hyokoane



nocchi

(8 ページ)

surfing、knitting、お絵描き、beer が大好き！

instagram : nocchi_nocchi_knit



KINOMAI

(10 ページ)

オリジナルニットを制作・販売しています。冬も明るい色のニットを着て出かけたない。

instagram : kinomai_knit



and knit

(12 ページ)

体型の変化に沿ったニット制作ができるようになりたくて。そう考えて勉強中です。

instagram : tukihahigashini



Minori

(14 ページ)

もっともっと編みも糸も表現をしたいです。

instagram : mino_knit
yomoyarn



panderful world

(15 ページ)

北海道に移住してから初の作品を仕上げました。夏は草刈り、冬は雪かき。夢は羊飼いです。

instagram : panderfulworld



まりあむ ぱっと 尚子

(16 ページ)

編み物作家・講師。編み物で世界平和。普段使いのアートな編み物で、笑顔が増え、幸せが広がるあたたかい世界。

instagram : butt_maryam2940



松村 忍

かずのチカラ (26 ページ)

デザイナー・クラフト作家。本誌『ハオ』代表。自宅にて、作家を目指す人の教室「sessha」、子ども手芸教室を主宰。監修本に『新版 棒針編み困ったときに開く本』(新星出版社)等。

instagram : shinobumatsumura



きゆなはれる

内包する光 (28 ページ)

遊び心のあるスローライフが信条のデザイナー。造形教室「夢民舎」を主宰。『かぎ針1本あれば……』(文化出版局)等著書多数。

http://fieldnote.sblo.jp/

